

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

広報そえだ

Soeda
Public
Relations



声の広報そえだ 録音中

町では町立図書館の読書ボランティアの皆さんの協力で、広報紙の掲載記事を「声の広報そえだ」として音声データ化しています。目や手などが不自由で広報紙を読むことが難しい人に音声データを録音したCDを配布しているほか、町ホームページにも掲載しています。CD配布の申し込みは電話などで受付中です。代理の人や、支援をされている人からの申し込みも可能です。詳しくは問い合わせ頂くか、町ホームページで確認ください。



問 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)

↑「声の広報そえだ」詳細は町ホームページで確認ください

JUL 2023

7

No.741

非常時を想定して、災害に備える

●防災ラジオの動作確認を

災害時の避難に関する情報や、町からの大事なお知らせを放送する防災ラジオ。お昼や夕方の定期放送などで受信確認を行ってください。また、台風の接近時には暴風による停電が頻発します。停電時にも作動するように、乾電池（単3電池3本）を準備してください。まだ防災ラジオを受け取っていない家庭は役場防災管財課（庁舎2階⑭番窓口）で随時配布しています。

ぜひ活用ください。



●LINEで添田町を友達追加



災害時には避難に関する情報や、避難所の開設状況などを配信する添田町LINE（ライン）公式アカウント。友達追加すると、災害情報に加え新型コロナウイルス感染症のワクチン接種予約などもできます。まだ友達追加をしていない人は、次の二次元コードから友達追加をお願いします。



●ハザードマップを確認する

添田町総合防災ハザードマップは、大雨時の浸水範囲・深さに加え避難所などの情報を掲載しています。家の周りや近所の危険箇所などを事前に把握し、早めにリスクの対策をしておくことが大切です。家庭でマップを利用し、「いつ」「どこに」「どのように」避難するのか、話し合しましょう。ハザードマップがない家庭は、役場防災管財課（庁舎2階⑭番窓口）で無料配布していますので、利用ください。



●発令される避難情報に応じた避難を

▷「警戒レベル4 避難指示」で危険な場所にいる人は全員避難です

高齢や障がいのある人など避難に時間のかかる人やその支援者は「警戒レベル3」で避難してください。急激な水位上昇のおそれがある河川沿いや土砂災害特別警戒区域にお住まいの人も、準備が整い次第、この段階で避難してください。それ以外の人も危険を感じたら自主的に避難をお願いします。

▷浸水想定が浅いなど自宅にとどまれる人は

自宅の浸水しない安全な場所ですごしましょう。山際にお住いの場合は、自宅の山側から離れた、2階などですごしましょう。

警戒レベル	避難等の住民がとるべき行動	避難情報等
警戒レベル5	命を守る行動をとしましょう	緊急安全確保【町が発令】
— 〈警戒レベル4までに必ず避難〉 —		
警戒レベル4 全員避難	危険な場所から速やかに避難しましょう	避難指示【町が発令】
警戒レベル3 高齢者等は避難	高齢者やその支援者などは避難しましょう	高齢者等避難【町が発令】

地震を想定して、災害に備える

●地震が起きたその時にとる行動は

▷建物の中にいる→クッションや雑誌などで頭を保護し、家具や窓ガラスから離れ、机の下など頑丈な物の下に入る

▷路上にいる→ブロック塀、自動販売機、電柱や垂れ下がった電線などに注意し、カバンなどで頭を保護しながら公園、空き地など安全な場所へ避難

▷車を運転している→徐々にスピードを落とし電柱やブロック塀がない安全な車道左側に止めエンジンを切る



●内閣府の「地震防災対策の現状調査に係る住民向けアンケート」にご協力ください

地震から命を守るためには、皆さんの地震が発生した際の行動などに持続的に意識を向け、災害に日頃から備えることが重要です。内閣府では、今後の防災対策に向けて、皆さんの声を反映させるため避難意識などに関する調査を実施します。皆さんの意見をお待ちしています。

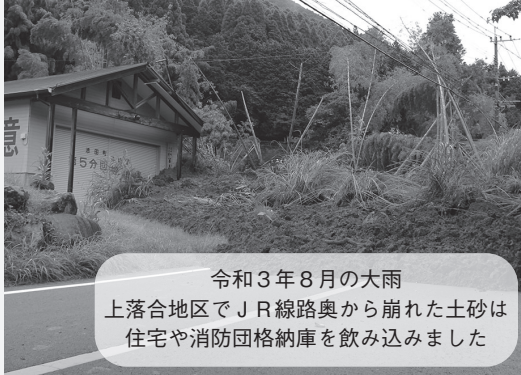
○回答フォーム URL：https://en.surece.co.jp/kaiko2023/

○実施期間：7月～8月頃を予定

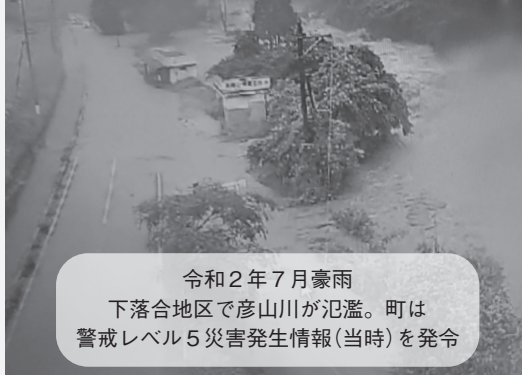


←アンケートは二次元コードから

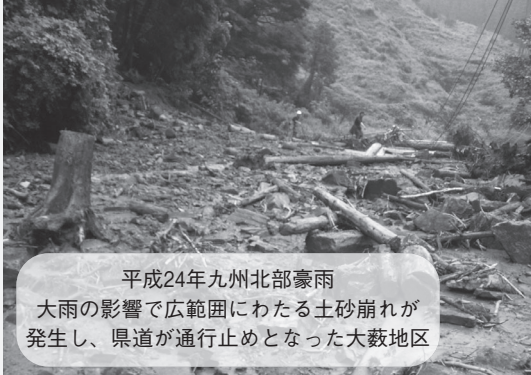
問 役場防災管財課防災安全係（☎82-4002）



令和3年8月の大雨
上落合地区でJR線路奥から崩れた土砂は住宅や消防団格納庫を飲み込みました



令和2年7月豪雨
下落合地区で彦山川が氾濫。町は警戒レベル5災害発生情報（当時）を発令



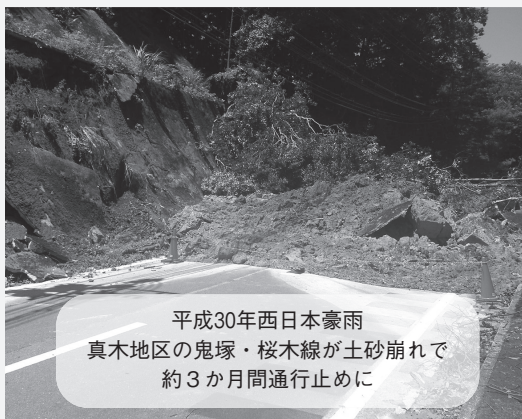
平成24年九州北部豪雨
大雨の影響で広範囲にわたる土砂崩れが発生し、県道が通行止めとなった大敷地区

事前の準備と 確実な 避難を

大雨や台風などの大災害から何よりも大切な自身の家族の「いのち」を守るため



平成29年九州北部豪雨
岩瀬橋を超える勢いで水量の増した彦山川。落合地区を中心に大きな被害が発生



平成30年西日本豪雨
真木地区の鬼塚・桜木線が土砂崩れで約3か月間通行止めに



令和4年台風14号
庄西地区の県道では大雨の影響で水路に枝などがつまり道路に雨水が流出

6月初旬、台風第2号から停滞する梅雨前線に向かって非常に暖かく湿った空気が流れ込んだことが影響し、西日本から東日本の太平洋側を中心に大雨をもたらしました。静岡県などでは線状降水帯が発生し、1時間に80ミリ以上の猛烈な雨が降り、死者6人、行方不明者2人などの人的被害のほか、住家では全壊16棟、半壊487棟、床上浸水2192棟もの被害をもたらしました。

添田町が被災した平成29年、30年の豪雨災害をもたらした大雨も、梅雨前線に台風の湿った空気が流れ込み活発化したことが要因の一つとされています。

いつ、どこで起こるか分からない豪雨災害や台風災害。平常時にハザードマップなどで自宅周辺の危険性や避難経路・避難場所を確認しておきましょう。また、発災時、町が出す避難に関する情報などを確実に受け取れる防災ラジオを受け取っていない家庭は、この機会に受け取りを行うなど自分や家族の大切な「いのち」を守るため、今できる備えを進めましょう。

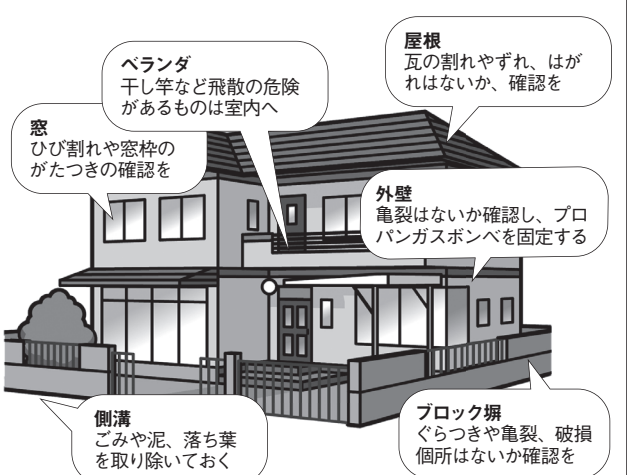
日頃の生活から、災害に備える

●災害に備え、自宅の点検を

雨量が多い梅雨。大雨が降った時に浸水被害を最小限に抑えるため、側溝など掃除して水はけを良くしておきましょう。また、強風に備え風で飛ばされそうな物干し竿や植木などは飛ばないように固定したり、家の中に入れたりし、窓のひび割れなど異常を確認したときは、早めに修繕しましょう。

●避難時の持ち物を準備、確認を

▷非常食 ▷飲料水 ▷マスク ▷懐中電灯 ▷救急薬品
▷携帯ラジオ ▷電池 ▷現金 ▷軍手 ▷ウェットティッシュ ▷雨具 ▷缶切り ▷ライター ▷携帯電話 ▷モバイルバッテリー など



※1 資料出所：消防庁「令和5年梅雨前線による大雨及び台風第2号による被害及び消防機関等の対応状況（第14報）」



添田町プレミアム地域商品券 ひこpay【キャッシュレス】

添田町では初めての販売となるキャッシュレス商品券。スマートフォンなどに専用アプリ「ひこpay」をインストールすると、登録や購入申込、店舗で現金を持たずに買い物ができます。

使用アプリ ひこpay **販売開始日** 7月15日(土) 9時～売り切れまで

購入単位・限度 1口10,000円。1人あたり5口まで購入可

インストール方法 次の二次元コードを読み取り、インストールしてください。
また、AppStoreやGooglePlayで「ひこpay」と検索し、インストールすることもできます。



←アプリダウンロード
はコチラから

購入方法 販売は先着順で売り切れ次第、販売終了となります。「ひこpay」アプリをインストール後、アプリ内でアカウントの登録(利用規約の確認や利用者情報、パスワードの登録)を行い、アプリ内で商品券の購入申込を行ってください。お支払いは、申込後、アプリホーム画面に表示される案内に従い、お支払いが可能なコンビニエンスストア(セブンイレブン、デイリーヤマザキ、ローソン、ファミリーマートなど)でお支払いください
※アプリインストール、アカウントの登録は7月1日(土)から行えます。
※商品券のお支払いは一括払いのみ可能です。申込金額の変更はできません。また、申し込みから7日経っても購入されない場合は、キャンセルとなります。また、販売期間中は上限口数までであれば、複数回に分けて申し込みが可能です。



↑利用可能
店舗の確認
はコチラから

使用方法 利用可能な店舗で「ひこpay」の利用を伝え、アプリ内で起動するカメラで店頭の二次元コードを読み込み、支払金額を入力し店舗側の確認後に支払いを行ってください

使用期間 令和5年7月15日(土)～令和6年1月14日(日)

使用上の注意 商品券は税金を含む公共料金や、車検の法定費用、医療保険が適用される診察料や薬代、家賃、月極駐車場代、たばこ、切手、プリペイドカードなどの購入には使えません



初めてのキャッシュレス商品券 不安に思ったり使い方が分からないときは
「ひこpay取扱サポート案内」を利用ください



スマートフォンの扱いに慣れていない、決済アプリを使ったことがないなど、「ひこpay」の購入、使用が不安に思う人を個別にサポートするため、専用サポート窓口を開設します。操作支援者が「ひこpay」アプリのインストールから登録までを一緒に作業し、購入・使用方法についてもサポートします。サポート窓口は添田町商工会、添田町役場1階ロビー、オークホールロビーに下記の日程で開設しますので、スマートフォンなどを持参し、気軽にお越しください。

	7月															
	12日 水	13日 木	14日 金	15日 土	16日 日	17日 月	18日 火	19日 水	20日 木	21日 金	22日 土	23日 日	24日 月	25日 火	26日 水	
添田町商工会 (10時～16時)	●	●	●	—	—	—	●	●	●	●	—	—	●	●	●	
添田町役場1 階ロビー (10時～16時)	●	●	●	—	—	—	●	●	●	●	—	—	●	●	●	
オークホールロビー (9時～16時)	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	

販売口数

3,500口

今年の商品券販売は先着順ひこ！
売り切れ次第、販売終了ひこ～～！！



添田町プレミアム 地域商品券 【紙】【キャッシュレス】

プレミアム率

20%

1万円が
1万2千円分の
商品券に

7月15日(土) 販売開始

個人消費を喚起して地域経済を活性化することや、原油価格など物価の高騰の影響を受けている住民皆さんの生活支援を目的に、商工会から「添田町プレミアム地域商品券」が販売されます。

今年は、今まで販売してきた紙ベースの商品券に加えて、アプリ「ひこpay」を利用するキャッシュレス商品券も販売。どちらも10,000円が12,000円分の商品券になりプレミアム率は20%、販売は先着順で売り切れ次第終了となります。商品券の取扱店舗は紙とキャッシュレスで異なりますので、購入前に確認をお願いします。

☎ 添田町商工会 (☎82-0244)



添田町プレミアム地域商品券【紙】



販売冊数

3,500冊

販売場所・期日 オークホール ※7月15日(土)・16日(日) 9時～15時

添田町商工会 ※7月18日(火)～売り切れまで 土、日、祝日を除く 9時～16時

※7月17日(月)・祝日は販売を行っていません。

購入単位・限度 1冊10,000円。1人あたり2冊まで購入可

※代理購入は2人分まで可。本人分と併せて購入できる限度は3人分までです。

購入方法 販売は先着順で売り切れ次第、販売終了となります。購入の際は申込書に必要事項を記入し、マイナンバーカードや運転免許証、住所が記載された健康保険証など本人確認ができる書類の写しを添付の上、販売場所で購入ください

※申込書は、添田町商工会が6月中に町内全世帯にポスティングした案内封筒に同封しています。

また、添田町商工会ホームページからもダウンロードできます。

※販売開始から7月31日(日)までの間に購入できるのは添田町に在住の人のみです。7月31日までに完売しなかったときは、8月1日(火)からどなたでも購入できます。

使用期間 令和5年7月15日(土)～令和6年1月14日(日)

使用上の注意 商品券は税金を含む公共料金や、車検の法定費用、医療保険が適用される診察料や薬代、家賃、月極駐車場代、たばこ、切手、プリペイドカードなどの購入には使えません



←利用可能
店舗の確認
はコチラから

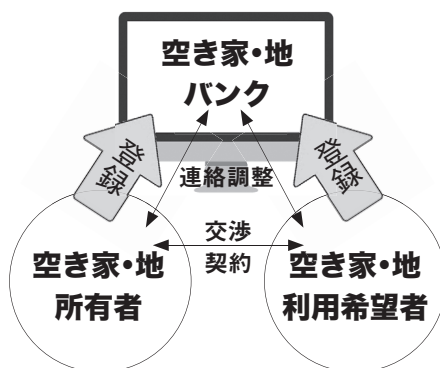


あなたの空き家・空き地を有効活用！

空き家、空き地バンクに登録を

● 空き家・地バンク制度とは

「空き家・地を誰かに売りたい、貸したい人」や「空き家・地を買いたい、借りたい人」の情報登録を行い、相互をマッチングさせる制度です。空き家の物件登録者には片付け支援、登録者へ登録推進謝礼、仲介手数料支援の支援事業もあります。



● 空き家・地バンクへの登録

◎ 「売りたい」「貸したい」人は

▶ 物件を登録する

空き家、空き地の登記簿上の所有者で、登録する空き家の売買または賃借などを行うことができる人が登録できます。登録する物件で片付けが必要な場合、最大10万円の支援を行う片付け支援制度や、売買・賃貸仲介手数料の一部を支援する仲介手数料支援制度があります

◎ 「住みたい」「建たい」人は

▶ 利用者登録をする

登録にあたっては、地方税などの滞納がないこと、暴力団構成員でないなどのほか、添田町の自然環境、生活文化などに対する理解を深め、地域住民と協調して生活できることが要件となります。詳しくは



↑空き家・空き地バンクの詳細はコチラから

☎ 役場まちづくり課まちづくり推進係(☎82-5965)

添田に定住する若者を応援します

若者定住促進新築支援事業

添田町に定住する目的で住宅を新たに建設、または新築建売住宅を購入する場合に限り、定住希望者に対し取得費用の一部を支援します。

● 対象者の要件

申請日に、世帯主の年齢が18歳以上45歳以下であること、世帯員を含め他に所有する住宅がないこと、町が実施する定住支援事業を受けていないこと、行政区に加入している（予定含）人、地方税などの滞納がないこと など

● 支援金額

- ▼ 支援金（住宅を新築、または新築建売住宅を購入した場合）建設費、または購入費の10%（限度額100万円、千円未満切捨）
- ▼ 加算金（支援金に加え、次の要件に該当する時に加算）
- ▽ ● 町内建設業者を利用 ● 福岡県産材（柱30本以上）を使用 ● 多世帯同居住宅を建設、または購入 ● 国内災害被災者（要り災証明）のいずれかに該当する場合、建設費、または購入費の10%（限度額30万円）を加算
- ▽ 子育て世帯（18歳（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの人）以下の子どもがいる世帯）は建設費、または購入費の10%（限度額50万円）を加算

※詳しい要件や支援金内容、申請方法などは問い合わせください。

若者定住住宅（ファミリー団地）入居者募集中

若者定住促進対策として整備した若者定住住宅1戸が空き家となったため、入居希望者を募集します。

● 募集住戸

▶ ファミリー第2団地（真木）

▷ 入居者募集世帯数：1世帯

▷ 家賃：35,000円／月

▷ 所在地：添田町大字庄 ▷ 構造：木造平屋建4LDK

● 入居条件

▷ 45歳以下の夫婦で小学生以下の子がいる家族（母子健康手帳取得者も含む）▷ 25年以上居住できる家族▷ 自治会に加入し、地域活動に参加できる家族※地方税などの滞納がある人や、暴力団構成員は申し込みができません。

● 申込期限

7月31日

● 申込用紙の請求および問い合わせ先

役場まちづくり課 まちづくり推進係

☎ 82-5965 平日：8時30分から17時15分まで



添田町敬老会

どうなる添田町敬老会

添田町敬老会は、町内に居住されている75歳以上の高齢者の皆さんに永年、社会の発展に貢献してこられたご苦労をねぎらい、敬愛の意を表し、長寿をお祝いするとともに、町民への敬老意識の啓発を目的として例年9月に実施してきました。

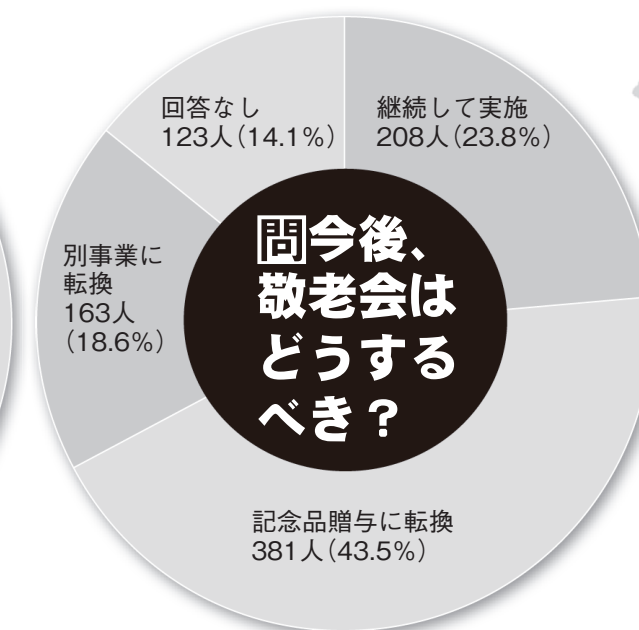
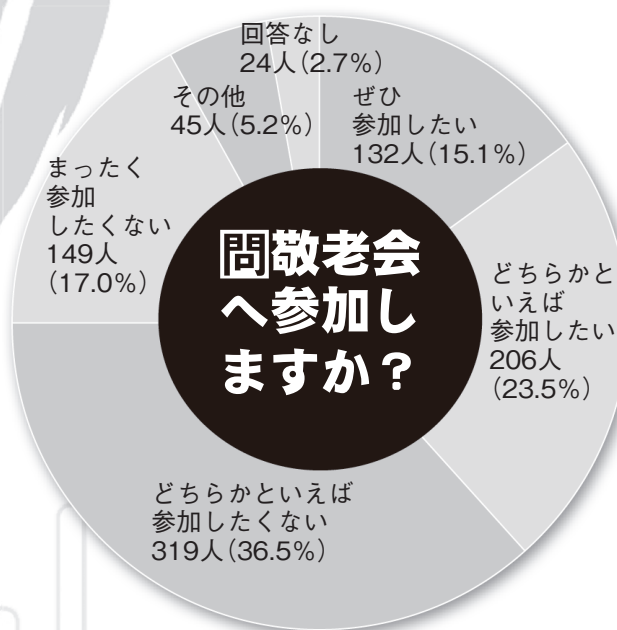
令和2年度からは世界的な新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、大勢の人が集まり感染リスクが高まる恐れのあるイベントなどは開催を自粛しており、敬老会についても開催を見送ってきました。

また、コロナ禍以降、三密の回避など新たな生活様式が推奨されていることや、今後は団塊の世代の皆さんが敬老事業の対象者となり、参加人員の増加に伴う会場の確保など、これまでどおりの開催が困難になることが予測されます。

そこで、開催方法や継続の可否など、今後の敬老会のあり方や事業展開の検討資料とするために、対象の皆さんに対してアンケート調査を実施しました。

敬老会についてのアンケート結果をお知らせします

アンケート調査の結果では敬老会に「参加したい意向」の人が39%、「参加したくない意向」の人が54%となっており、今後の敬老事業として従来の敬老会を継続するよりも「記念品配布事業」や「別事業への転換」を希望する人が60%を超える結果となりました。また、敬老事業の対象年齢調査では「現行の75歳以上が適当」であるに最も多く回答が集まりました。



令和5年度は敬老会を行わず、敬老記念品を贈呈いたします

本年度は、アンケート調査結果を踏まえ、敬老記念品贈呈事業を継続実施いたします。記念品は、町内で利用できる地域お買い物券で自宅などに郵送します。ご長寿の記念品として受け取りください。

◎令和6年4月1日現在で75歳以上の人に贈られる敬老記念品【9月中旬発送予定】

75歳・77歳	88歳・99歳・101歳以上	100歳	左記以外の対象者
町内で使える商品券 3,000円分	町内で使える商品券 5,000円分	祝い状 現金 50,000円	町内で使える商品券 1,000円分

今後多くの方が敬老の日を健やかに過ごしていただける方法を検討して参ります。敬老会の開催を心待ちにしていた皆さんには大変申し訳ありませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

☎ 役場福祉環境課高齢者支援係(☎82-1232)

スマホにふれる、「難しい」から「楽しい」へ

デジタル体験教室参加者大募集

町では「デジタルって私には難しい」って思っている皆さんが、デジタルにもっと興味をもってもらい安心して使いこなせるよう、各種体験教室を予定しています。「体験」や「遊び」を通じて、みんなで楽しくデジタルを学んでみませんか。各教室は順次募集を行いますので、家族や地域でお誘いあわせのうえ、たくさんのご参加お待ちしております。

教室名	対象者・定員	開催会場・予定日	募集時期
【シニア向けスマホ教室】 スマホ操作に不安のある高齢者の皆さんを対象に、基本的な操作からLINEの操作方法など、実績豊富な講師が楽しくわかりやすくお話します。各会場、「超初心者編」と「楽しい活用編」の2回、開催します。両方に参加されると、スマホに対する理解がより深まり、より「楽しく」なります。	高齢者 各回15人程度	オークホール 8月22日(四) 8月29日(四) 8月24日(金) 8月31日(金) 津野公民館 8月22日(四) 8月29日(四) 中元寺公民館 8月30日(金) 8月31日(金) 彦山地区総合センター 8月24日(金) 8月30日(金)	8月上旬予定 ※8月開催に加え、秋季にも開催を予定しています。募集開始は9月下旬予定です。
【スマホ相談会】 スマホの使い方や料金を見直したい、新しいスマホに変えたいなど、知識豊富なスタッフが一人ひとりに合ったプランの提案やアドバイスをを行います。各地区の元気倶楽部での相談会も予定しています。	どなたでも 参加できます	添田町役場 1階ロビー 毎月第2水曜日 11時～17時	随時受付中 予約：QTモバイル 北九州小倉店 (☎ 093-981-0481)
【レゴ®を使ったプログラミング教室】 ロボット(レゴ®)を使ってボウリングのピンを倒したり、ボールを落としたりと、どうすれば思うようにロボットが動くか、みんなで楽しくプログラミングを考えます！	小学生	オークホール 8月16日(金) 8月17日(金) 9月2日(土)	7月12日(金)～ ※詳細は今月配布するチラシを参照ください。
【ドローンを使ったプログラミング教室】 ドローンの法律や活用事例を学ぶと同時に、自動飛行プログラミングを作り、ドローンを飛ばしてみませんか(1日2教室)	小学生	そえだドーム 10月28日(土) 11月12日(日)	10月上旬予定
【はじめてのドローン教室】 ドローンの法律や活用事例を学んだ後は、ドローンを操縦してマスを倒す新スポーツ・ドローンナインを体験します。	小学生以上 どなたでも	オークホール 7月23日(日) 9月10日(日)	7月10日(日)～ ※詳細は今月配布するチラシを参照ください。
【電子工作体験】 「かわいい」と電子工作を組み合わせたものづくり教室です。キーホルダーにLEDをとりつけ、デコレーションを楽しみます。	小学生	オークホール 10月7日(土)	9月上旬予定
【eスポーツ体験、マイクラフト体験、動画配信体験バスツアー】 eスポーツは、年齢や性別を問わずゲームを通じて誰もが参加できるスポーツです。福岡市のeスポーツ専用施設で「ロケットリーグ」のミニ大会を体験します。最新のゲーミング環境でITスキルを身に付けましょう。10月にはマイクラフト体験、12月にはなりたい職業ランキング上位の「動画配信者」がどのような活動をしているのか、動画を撮影し、配信するまでの動画配信体験を予定しています。みんなでeスポーツなどの体験をやってみましょう。	小学生以上 どなたでも ※各回参加費がかかります。詳しくは今月配布するチラシを参照ください。	esports Challenger's Park (福岡市天神) [eスポーツ体験] 8月26日(土) 9月23日(土) 11月23日(金) [マイクラフト体験] 10月14日(土) [動画配信体験] 12月9日(土)	8月26日(土)実施の eスポーツ体験は 7月14日(金)～ ※他の体験会参加募集開始は9月以降を予定。

予約・問い合わせ 役場まちづくり課情報推進係 (☎ 82-5965)

012345678901234567

マイナポータルでいつでも確認できます！！ マイナンバーカードに紐付けた 公金受取口座・健康保険証情報

現在、テレビや新聞などでマイナンバーと個人情報の誤登録に関する内容が報道されています。皆さんの登録状況はマイナンバーカードと数字4桁の暗証番号があれば下記の方法で確認することができます。報道を受け不安に思う人や、公金受取口座をどの口座にしたか分からなくなった人は、この機会に確認ください。



公金受取口座情報の確認方法

「マイナポータル」にログインし、「注目の情報」の「公金受取口座の登録・変更」から確認することができます。

▶ 別人の口座情報が表示されたときは
マイナンバー総合フリーダイヤル (☎ 0120-95-0178、音声ガイダンス「6」) に連絡してください。

健康保険証情報の確認方法

「マイナポータル」にログインし、「注目の情報」の「最新の健康保険証情報の確認」を選択後、「あなたの健康保険証情報」から確認することができます。

▶ 別人の健康保険証情報が表示されたときは
マイナンバー総合フリーダイヤル (☎ 0120-95-0178、音声ガイダンス「4→2」) に連絡していただくか、加入している医療保険の保険者へ問い合わせください。

マイナポイント申請情報の確認方法について

マイナポイント申請情報は、「マイナポイント」のアプリ・サイトから確認することができます。「マイナポイント」のアプリ・サイトのトップ画面から「申込み状況を確認」を選択後、ログインすると申し込みを行った決済サービスが確認できます。

▶ 心当たりのない決済サービスが登録されていたときは
マイナンバー総合フリーダイヤル (☎ 0120-95-0178、音声ガイダンス「5」) に連絡してください。

ご自身で確認できないときは

添田町役場 1階ロビーにマイナンバー相談窓口を9月末まで設置しています。マイナポータルなどにログインする電子機器を持っていない、マイナポータルのログイン方法がわからないときは、マイナンバーカード・暗証番号(利用者証明用電子証明書：数字4桁)・健康保険証、公金受取口座登録を行った通帳など口座番号のわかる物を持ってマイナンバー相談窓口までお越しください。

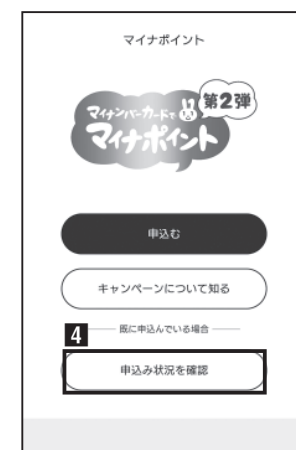


マイナポータルアプリ(スマートフォン)

1 ログインはここから行ってください。ログインにはマイナンバーカードと4桁の暗証番号が必要です

2 公金受取口座の確認はここから行ってください

3 健康保険証の登録情報の確認はここから行ってください



マイナポイントアプリ(スマートフォン)

4 申込み状況の確認はここから行ってください。ログイン後に状況確認ができます。ログインにはマイナンバーカードと4桁の暗証番号が必要です

問い合わせ先

◎役場マイナンバー相談窓口(戸籍住民係)
☎ 82-1233

受付時間/平日：8時30分～17時15分

◎マイナンバー総合フリーダイヤル

☎ 0120-95-0178

受付時間/平日：9時30分～20時

土日祝：9時30分～17時30分

添田町加工品販売促進支援事業補助金

開発・販売促進の取り組みを
支援します



加工品の開発や販路拡大、販売促進のための取り組みを行う人に経費の一部を支援します。

●対象者（以下、すべてを満たす人）

▷添田町の住民または添田町で事業を営んでいる人
 ▷添田町の農産物などを使用した加工品の製造を行っている人、または添田町の特産品としての加工品を製造している人
 ▷積極的に販路拡大や販売促進に係る活動を行う人

●対象経費 ▷イベント参加経費

▷新商品や商品ラベルなどの開発経費
 ▷後継者育成や商談に係る経費など



●支援金額 対象経費の4／5（上限額4万円）

●募集人数 5団体（者）程度

●申請書 役場農林業振興課有害鳥獣係窓口で準備しています。また、町ホームページにも掲載しています。

※添付資料など詳しくは問い合わせください。



制度の詳細は町ホームページで確認ください

☎ 役場農林業振興課有害鳥獣係（☎ 82-1237）

野生鳥獣侵入防止用

「のり網」を販売します

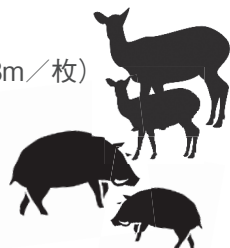
イノシシやシカの被害防止対策として、「使用済みのり網」の販売を行います。数に限りがありますので、購入を希望する人は早めに購入してください。

●販売枚数 250枚（18m×1.8m／枚）

※金属製の網ではありません。

●価格 1枚 360円

●販売開始日 7月14日



☎ 役場農林業振興課有害鳥獣係（☎ 82-1237）

令和5年度の免除申請は7月から

国民年金には保険料を
免除する制度があります

国民年金には、経済的な理由などで保険料を納めることが困難な場合、申請をして認められると保険料の納付が免除もしくは猶予される制度があります。免除や納付猶予を受けず保険料の未納の状態が続くと、将来老齢基礎年金を受けられない場合や万一のときに障害基礎年金・遺族基礎年金が受けられない場合があります。



免除の承認期間は7月から翌年6月までです。令和5年度分（令和5年7月～令和6年6月分）の免除申請の受け付けが7月から始まります。申請から承認まで1か月程度かかりますので、必要な人は早めに申請をしてください。なお、収入が未申告の人は、免除審査ができませんので、住民課税務・滞納対策係で申告してください。

また、学生納付特例制度の申請も4月から受け付けを行っていますので、必要な人は申請をしてください。学生の納付猶予期間は令和5年4月から令和6年3月までの1年間です。対象外の学校もありますので詳しくは問い合わせください。

【手続きに必要なもの】

▷年金手帳または納付案内書など基礎年金番号がわかるもの

▷退職（失業）を理由とするときは「雇用保険被保険者離職票」などの写し
 ▷学生納付特例制度を申請する場合は在学証明書または学生証



【保険料月額納付額】

▶全額免除＝納付なし ▶3/4 免除＝4,130円
 ▶半額免除＝8,260円 ▶1/4 免除＝12,390円
 ▶全額納付＝16,520円 ▶納付猶予＝納付なし
 ▶学生納付特例＝納付なし

※3/4 免除・半額免除・1/4 免除を受けた期間は、上記の保険料を納めなければ、未納と同じ扱いになりますので、注意してください。

☎ 役場住民課保険年金係（☎ 82-5966）

65歳以上の皆さん

介護保険料額決定通知書を送付します

▶介護保険料決定通知書は7月下旬に郵送します

町民税や世帯の状況などで決定した今年度の介護保険料額決定通知書を7月下旬に郵送します。

介護保険料を年金からの天引き（特別徴収）で納めている人は、今回決定した年間保険料額から4月・6月・8月に納めた仮徴収保険料の合計を差し引いた金額を、10月・12月・2月の3回にわけ、本徴収として年金天引きで納めます。納付書、口座振替で納めている人は8月から令和6年3月まで納めます。納付書払いはコンビニエンスストアでも行えます。

所得段階別の介護保険料は、福岡県介護保険広域連合のホームページなどで確認してください。



※災害や失業でやむを得ない理由により保険料を納めることが困難なときは、申請により保険料の減免や納付猶予が受けられることがあります。詳しくは問い合わせください。

※ATM（自動預払機）による詐欺事件が発生しています。還付金がある場合は書面で皆さんに通知しています。また、還付金を含め、保険料に関して電話などで直接ATM操作をお願いすることは、絶対にありません。ニセ電話詐欺に注意しましょう。

▶限度額認定証の有効期限は7月31日まで

介護保険施設を利用するときの食費と居住費の負担を軽減する負担限度額認定証の有効期限は、7月31日です。引き続き施設利用が必要な場合は、更新申請をしてください。

●対象者 老齢福祉年金受給者、生活保護受給者、本人・配偶者・世帯全員が非課税の人で預貯金などの合計額が基準額以下の人

●必要なもの 申請書、同意書、お持ちのすべての通帳などの写し

※配偶者がいる場合は配偶者の同意書とお持ちのすべての通帳などの写し。

●提出先 役場福祉環境課高齢者支援係

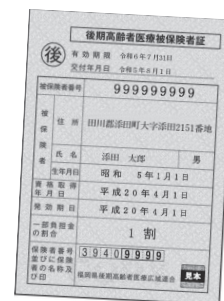
☎ 役場福祉環境課高齢者支援係（☎ 82-1232）
 福岡県介護保険広域連合田川・桂川支部（☎ 49-1093）

後期高齢者医療保険に加入している皆さん

被保険者証（保険証）の更新を8月に行います

▶8月からの被保険者証は「うす緑色」です

現在の被保険者証（桃色）の有効期限は7月31日です。8月1日からの被保険者証（うす緑色）は7月下旬に簡易書留で郵送します。有効期限は令和6年7月31日までの1年間です。なお、今年度75歳になる人には誕生日の前月に簡易書留で郵送します。8月からは新しいうす緑色の被保険者証を医療機関の窓口に提示してください。7月28日までに新しい被保険者証が届かない場合は、役場住民課保険年金係まで問い合わせください。



※有効期限を過ぎた被保険者証は使用できません。役場に返却するかご自身で破棄してください。

▶被保険者証の自己負担割合の確認を

8月に更新される被保険者証の医療費の自己負担割合は1割～3割です（令和4年10月から負担割合の見直しにより、2割負担が追加されています）。前年中の所得をもとに8月から翌年7月までの自己負担割合の判定を行います。判定方法など詳しくは、被保険者証に同封している「後期高齢者医療制度のしおり」または福岡県後期高齢者医療広域連合のホームページを確認してください。

☎ 役場福祉環境課高齢者支援係（☎ 82-1232）

▶限度額認定証の有効期限は7月31日まで

限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限は7月31日です。限度額認定証をすでに持っている人で今年度も同様に認定証を発行できる条件の人には、8月1日からの新しい限度額認定証を7月下旬にお届けします。なお、新たな限度額認定証の交付は窓口での申請手続きが必要です。

●手続きに必要なもの

▷被保険者証 ▷マイナンバーカードや運転免許証など顔写真付きの本人確認書類 ▷その他（非課税証明書や入院期間が確認できるものなどが必要な場合があります）

☎ 役場住民課保険年金係（☎ 82-5966）



身近なまちの話題について情報をお寄せください。
広報紙に掲載された写真は差し上げますので、お気軽に問い合わせください。



小学生がBRT駅のベンチ造り BRTひこぼしラインワークショップ

8月28日に開業が決まったBRTひこぼしライン。BRT添田駅と彦山駅に設置予定のベンチの座面をつくるワークショップが町内各小学校で開かれました。5月23日、添田小学校では6年生39人がワークショップに参加。ベンチの座面になる木材に丁寧にニスを塗っていきます。あわせて、BRTひこぼしラインのロゴを模したメダルにも思い思いの色を塗っていました。落合小学校では、5・6年生10人が参加。6年生がリーダーシップをとり5年生に優しく指導を行い作業していました。小学生が制作したメダルは、今後、道の駅歓遊舎ひこさんに飾られる予定です。

↓ワークショップを指導して頂いたJR九州筑豊篠栗鉄道事業部の皆さんと添田小6年生の児童たち



↑ベンチの座面になる木にニスを塗る児童たち ↑出来上がったメダルを手に笑顔の落合小の児童たち

↓登山者の安全を願う祈願祭では、奉幣殿前で登山者も一緒に1年間の安全を祈願しました



↑記念手ぬぐいには今年リニューアルした「英彦山スロープカー」がデザインされています

山の事故などありませんように

第57回英彦山山開き登山安全祈願祭

天候に恵まれた5月28日、英彦山神宮奉幣殿で英彦山山開き登山安全祈願祭が行われました。今回で57回の歴史を数える山開き安全祈願祭。現在上宮が保存整備工事中のため立ち入り禁止となっていることから英彦山中岳山頂にある英彦山神宮上宮での山頂祭は行われませんでした。祈願祭が行われた奉幣殿では200人以上の家族連れや登山愛好家などが集まり、1年間の山の安全を祈願しました。祈願祭終了後は、恒例の記念手ぬぐいが配られ多くの人が手ぬぐいを手にとって記念撮影を楽しんでいました。皆さんも、英彦山で自然を満喫してみませんか。

チーム一丸となって、楽しく優勝に挑む 老人クラブ連合会春のスポーツ大会

添田町老人クラブ連合会主催春のスポーツ大会が6月9日にそえだドームとそえだサン・スポーツランドで行われました。天気に恵まれた3年ぶりの大会



↑メンバーが見守る中、狙いを定めて慎重にプレー

には、約200人がグラウンドゴルフと輪投げに参加。会場は元気なプレーと大きな歓声で大盛り上がり。結果はグラウンドゴルフは庄一、輪投げは町三が優勝しました。

たゆまない練習の賜物で見事優勝

第62回田川郡民体育大会

5月28日に川崎町で行われた田川郡民体育大会のグラウンドゴルフ大会団体の部で添田町が優勝し、6月8日に選手を代表して岡村都一さん(町四)と村上



↑グラウンドゴルフに興味のある人はオークホールまで

正彦さん(庄中)が町長に報告に訪れました。各町村の選手上位5人の合計スコアで競われた団体の部。12回目の大会で初めての優勝となりました。

↓通知書を受け取った吉田さん⑤は「資格を取って添田町の皆さんの義歯をつくりたいです」と話してくれました



↑中山麻子さん(右端)と、白石凌也さんの代理で決定通知書を受け取った母・麻由美さん(右中)

長年の消防活動をたたえの表彰

令和4年度消防庁長官表彰

令和4年度消防庁長官表彰で、添田町消防団(梶原茂敏団長)第4分団の八嶋信弘分団長に永年勤続功労章が贈られました。平成2年に入団し33年以上、特に令和2年からは分団長として、火災や水害などの危険な現場でも常に先頭に立ち、献身的な活動が評価され今回の表彰となった八嶋さん。「名誉ある表彰を頂き大変光栄です。私たち第4分団が管轄する野田、栴田、一ノ宮、下落合地区は平成29年、令和2年と2回、彦山川の氾濫があった地域です。山崩れも多い地域なので、災害対応に加え避難行動の啓発などにも力を入れていきます」と力強く語ってくれました。

↓消防庁長官表彰の受章報告に訪れた添田町消防団八嶋第4分団長⑤と寺西町長⑥



観る・聴く・味わう贅沢なひと時

中島家住宅での催し

5月24日から6月4日まで、国指定重要文化財中島家住宅で「草と花と木と遊ぶ」と題して思い思いに生けられたかわいらしい草花が展示されました。最終日には、中島家住宅の醤油蔵で「クラシックコンサート」と「春の野点の宴」が開かれました。コンサートでは江戸時代の中島家当主である初代中島助次郎と同年代を生きたシューマンの曲などが披露され、醤油蔵にはバイオリン、ピオラ、チェロによる三重奏のきれいな音色が響き渡りました。野点会場では草花の展示の中、本格的なお茶を楽しむことができ、訪れた多くの人が和と洋の文化を堪能していました。



↑醤油蔵でのコンサート。たくさんの拍手の中、満員の観客からアンコールが起こりました

7月生まれ
HAPPY
BIRTHDAY

おめでとう



平塚 藍ちゃん
7月2日生①・豊川

お誕生日おめでとう!! みんなを笑顔にしてくれるランラン♥これからも元気なランちゃんदैてねっ★



田中 いろはちゃん
7月19日生⑤・添田西

いろは、5さいのおたんじょうびおめでとう♡ことしはいろいろなところにあそびにいこうね!だいすきだよ!

未就学時のお子さんの写真を募集します。

- ①お子さんの写真
- ②お子さんの氏名
- ③名前の読み方
- ④誕生日 ⑤年齢
- ⑥行政区 ⑦メッセージ (50文字以内)
- ⑧保護者の連絡先を送信してください。



福富 姫空ちゃん
7月29日生④・峰地

姫空4才おめでとう♡兄弟で1番やんちゃんな姫空ちゃんこれからも元気で大きくなってね(*^^*)

8月生まれの締め切りは7月14日㊦です。

送信先

koho@town.soeda.fukuoka.jp

問 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)



地域子育て支援センター
7月の予定

★サークル「めだかっこ」(毎週火曜日)

- ▷11日/ヨガ講座 ▷18日/プール遊び開始
- ▷25日/シャボン玉遊び

★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)

- ▷7日/七夕会 ▷14日/大型ブロック遊び
- ▷21日/親子健康教室・おっぱい相談
- ▷28日/虹の会読み聞かせ

★ベビーサークル「あっぱっぷ」

- ▷12日 ▷26日/虹の会読み聞かせ

★マタニティサークル「ポコ・ア・ポコ」

- ▷13日

★ハッピーファミリー (土曜日開催)

- ▷29日 ~第1回パパさん達の悩みを解決しよう~

※詳しくは「おんぶにだっこ通信」をご確認ください。

☎ 添田町地域子育て支援センター (☎ 85-0888)

まちかど特派員投稿

楽しいが力に。目指せBリーガー。
ハッピーパワーズそえだからの投稿です



↑クリニック終了後、スクールコーチと一緒に写真撮影

5月21日そえだドームで、プロバスケットボールチームライジングゼファークオカ株式会社から、スクールコーチの堤啓士朗さんと三坂彩友さんを迎えクリニックを実施しました。クリニックではゲームでの動きを意識した頭と体のウォーミングアップやドリブル・パスなどの基礎を2時間みっちり、楽しく教えていただきました。最初は緊張気味で動きも少し硬かった子どもたちも楽しい練習にだんだん笑顔に。最後に行ったシュート対決まで全員、元気に取り組むことができました。経験豊富な二人のスクールコーチから直接指導を受けることができとても嬉しかったです。



↑ドリブル練習中の様子

7月1日から31日は「同和問題啓発強調月間」です

平成28年度に部落差別解消推進法が施行し、平成31年3月には福岡県で、9月には添田町でも「部落差別の解消の推進に関する条例」が施行されました。町では人権・同和問題を正しく理解し意識の高揚が図れるよう、職場・街頭啓発や講演会などの取り組みを実施し、「人権が尊重され、安心して心豊かに暮らせるまち 添田町」の実現に向けて、差別のないまちづくりを進めています。この機会にあらためて、同和問題(部落問題)について考えてみましょう。

☎ 教育委員会社会教育課人権
同和推進係 (☎ 82-5800)

同和問題啓発強調月間中の主な取り組み

- ▶街頭啓発・職場啓発
- ▶人権啓発のぼり旗、懸垂幕の設置
- ▶防災無線による啓発
- ▶人権講演会の開催 など

人権講演会を開催します

- ▶とき 8月1日㊦19時~ (18時30分開場)
- ▶ところ オークホール
- ▶講師 阿久澤 麻理子さん (大阪公立大学教授)
- ▶演題 ~人権確立社会を求めて~変容する現代社会の部落差別
- ▶参加費 無料
- ※手話通訳・託児 (無料/予約不要) あり



ひまわりは昭和57年から福岡県の人権の花に選ばれています

文芸歳時記

【短歌 投稿】

降りやまぬ雨の一日寝そべりて

賢太の小説「寒灯」を読む 独活山強実

世の中は思いもよらぬ事が起き

舞台宙乗り猿之助消ゆ 櫻木マサ子

「さようなら」じゃなくて「またね」と言ったら

いつかどこかでまた会えるよね 佐藤 直

剪定の妻にまどひし空蟬の

しかととまりて黒髪がざりし 柳瀬 一徳

七夕や彦星愛し逢ひまほし

想いよ届け清風起きよ 西村 宗雪

【俳句 投稿】

老鶯や英彦参道の澄みわたる 伊勢村 稔

紫陽花や咲くまで待とう月夜かな 寺本 紀子

ほととぎす啼きつる方との曇り 島津余史衣

小満や活気のもどる道の駅 伊井寸美子

あかときのばさと崩るる牡丹かな 山本 仁恵

薫風や橋を渡れば陶の里 天野ユキ海

水郷の花嫁船や花菖蒲 立花 克明

【川柳 投稿】

「海の日」は海の恵みに感謝する 原田 祥二郎

幸せは夫とお食事差し向かい 原田 順子

●8月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します
7月14日㊦までに役場総務課に投稿してください。
1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

☎ 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)



試験・募集

自衛官採用試験

- 第2回一般曹候補生（1次）
- ▼試験日 9月16日（土）、17日（日）
- ／筆記試験・適性検査
- ▼受付期限 9月5日（火）
- ▼受験資格 日本国籍を有する18歳以上32歳までの人
- 第2回自衛官候補生
- ▼試験日 9月16日（土）、17日（日）、10月1日（日）、4日（火）／筆記試験・口述試験・適性検査・身体検査
- ▼受付期限 9月5日（火）
- ▼受験資格 日本国籍を有する18歳以上32歳までの人
- ※試験日に受験できない場合は、9月18日（月）～21日（木）のうち指定する1日にWEB試験を受験することができます。詳しくは問い合わせください。
- ※自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所
- （☎0948-22-4847）



福岡県町村会等採用試験

- ▼一次試験日 9月17日（日）
- ▼会場 福岡県自治会館（福岡市）
- ▼受付期間 7月18日（火）～8月10日（木）
- ▼採用人数 行政事務2人程度
- ▼受験資格 平成8年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた人
- ※詳しくは問い合わせください。
- 福岡県町村会総務課
- （☎092-651-1121）

狩猟免許試験

- ▼試験日 8月20日（日）9時～
- ▼会場 福岡県飯塚総合庁舎
- ▼試験の種類 網猟免許、わな猟免許、第1種銃猟免許、第2種銃猟免許
- ▼申込期限 8月3日（木）
- ※受験には申請書、申請手数料、写真、診断書が必要です。詳しくは問い合わせください。
- 飯塚農林事務所農山村振興課
- （☎0948-21-4953）

公共職業訓練生（9月生）を募集します

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の訓練です。

▼訓練期間 9月1日（金）～令和6年2月29日（木）

▼訓練科名 ものづくり溶接科

／定員15人

▼対象者 公共職業安定所（ハローワーク）に求職を申込みしている人



▼受講料 無料（教科書・作業着などは自己負担）

▼募集期限 8月9日（水）

▼入所選考 8月18日（金）／筆記および面接

※実践的な職業訓練を受講する前に、就職意欲を高めるための内容やビジネスマナーを実施するビジネススキル講習付きコースもあります。詳しくは問い合わせください。

福岡県ポリテクセンター飯塚

（☎0948-22-4988）

北九州いのちの電話ボランティア相談員募集

- ▼募集人数 約30人
- ▼募集条件 20歳から68歳までの人で養成講座に参加して認定を受けた後、相談員としてボランティア活動ができる人



- ▼養成期間 ▽講座Ⅱ10月7日（土）から令和6年3月23日（土）までの毎週土曜日14時～16時30分（一部17時まで） ▽実習Ⅱ令和6年4月～令和7年2月（令和6年7月に一泊研修あり）
- ▼研修場所 福岡県立北九州勤労青少年文化センター（北九州パレス）
- ▼受講料 3万円（テキスト代・一泊研修費を含む）
- ▼申込期限 9月20日（木）
- ※申込方法など詳しくは問い合わせ、またはホームページを確認ください。
- 福岡県社会福祉法人北九州いのちの電話（☎093-652-6628）

中高年のための臨時就職個別相談会・ミニ講座

就職活動における課題への支援や職種ごとのアドバイスなどを就職支援専門員が1対1できめ細かくサポートします。



- 個別相談会
- ▼とき 8月1日（火）10時～12時、15時～17時
- ▼ところ オークホール
- ミニ講座
- ▼とき 8月1日（火）13時～15時
- ▼ところ オークホール
- ▼講座内容 履歴書の書き方、

教育のひろば

新校舎建設に先駆け

添田中学校の制服が新しくなります



統合される5校の町立小学校と添田中学校を併設した新校舎建設に伴い、令和6年4月から添田中学校の制服が新しくなります。添田中学校の新制服は、児童・生徒や保護者などへのアンケート結果や多様性への配慮、体温調節が容易となる機能性などを勘案して、ブレザータイプにすることが昨年10月に行われた添田町立小中学校開校準備協議会で決まりました。

新制服を導入するにあたって、制服を製造するパートナー業者を決めるため、5月25日に公募型プロポーザル方式で選考会を行いました。プロポーザル方式とは、価格やデザインのみではなく、企画提案書やプレゼンテーションにより制服の機能性や企業の安定性・流通経路・工程管理・アフターフォローなど様々な項目を総合的に評価して業者を選考するものです。応募があった2社から企画提案書と冬服を対象としたサンプルを交えたプレゼンテーションがあり、開校準備協議会委員がそれぞれの項目ごとに評価した結果、パートナー業者は「福岡管公学生服株式会社」に決定しました。

添田中学校では、6月に保護者も交えた検討委員会を組織してパートナー業者とデザインなどの検討を始めています。どのような制服が完成するのか添田中学校からの報告を楽しみにしています。



↑選考会でのプレゼンテーションの様子

問 教育委員会学校教育課（☎82-5963）

イベント

夏休み子ども自然観察会 in 成道寺公園

生きものに詳しい先生がわかりやすく楽しく説明します。夏休みの思い出に自然と触れ合い、生きものの不思議さや大切さを体感しませんか。



- ▼とき 7月22日（土）9時～11時30分（雨天時は8月5日（土）に延期）
- ▼ところ 成道寺公園（田川市）
- ▼参加費 無料
- ▼対象者 県内在住の小学生とその保護者
- ▼定員 30人（先着順）
- ▼申込期限 7月16日（日）
- ▼申込方法 ①参加者全員の氏名・年齢 ②代表者の住所・連絡先 ③当日の緊急連絡先を明記し、FAX（0948-23-4162）または



↑メールはこちらから

メールで申し込み

問 嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所地域環境課

（☎0948-21-4975）

「見て・聴いて・体験して」第17回福岡県景観大会

福岡県の美しい景観やまちづくりについて一緒に考えてみませんか。

- ▼とき 7月22日（土）10時～16時
- ▼ところ アクロス福岡福岡市内容 パネルディスプレイセッション、花の苗植え体験など
- ▼参加費 無料
- 問 福岡県都市計画課
- （☎092-643-3712）

人の動き

5月末日現在（ ）は前月比

- 人 口 8,683人（－18人） ●出生 3人
- 男 性 4,113人（－10人） ●死亡 13人
- 女 性 4,570人（－8人） ●転入 16人
- 世帯数 4,488世帯（－6世帯） ●転出 24人

相談

- 心配ごと相談（そえだジョイ／10時～15時）
7月18日☎、8月1日☎
- 補聴器相談（役場ロビー）
7月12日☎（13時～）、7月14日☎（15時～）
- 無料法律相談会
（福岡法務局田川支局／13時～16時）
7月11日☎、8月8日☎
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。
☎ 法テラス福岡（☎ 050-3383-5502）
- こころの健康相談（田川保健福祉事務所／予約制）
7月11日☎（10時～）、7月27日☎（14時～）
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課（☎ 42-9307）
- 女性の健康相談・不妊相談（福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所／予約制）
7月12日☎、8月2日☎（13時30分～16時30分）
☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係（☎ 0948-29-0277）

警察署からのお知らせ

- 電話でお金はすべて詐欺！すぐに相談・110番
福岡県内で二重電話詐欺の件数・被害額が増えています。NTT 西日本では、被害防止に有効なナンバーディスプレイなどのサービスを無償にする取り組みを開始しています。サービスを利用して被害を未然に防ぎましょう。

5月の事故発生状況（ ）内は昨年同月比		
種 類	発生件数	今年の累計
物件事故	11（－7）	68
人身事故	0（－1）	5
死亡者	0（±0）	0
負傷者	0（－2）	9

☎ 田川警察署（☎ 42-0110）

納期限のお知らせ

- 7月31日☎が納期限です
▷固定資産税（2期）
▷国民健康保険税（1期）
▷後期高齢者医療保険料（1期）
※口座振替は7月25日☎です。
☎ 役場住民課税務・滞納対策係（☎ 82-1234）

■編集後記
▶表紙で紹介しました「声の広報そえだ」。4月から始めた新しい事業です。図書館読書ボランティアの皆さんが快く協力くださり実施できています。いつもありがとうございます。皆さん読み方に特徴がありますので、出来上がった音声データを編集することが毎月の楽しみです。ぜひ一度、聞いてみてください。（鶴我）

お盆のし尿くみ取りとごみ収集

- し尿くみ取り
▷休み 8月12日☎～15日☎ ▷予約締切日 8月4日☎

☎（有）桑野衛生（☎82-2288）（有）添田環境サービス（☎82-0450）
松村産業㈱（☎32-3182）

- ごみ収集
通常どおり収集します
※ごみは収集日の8時30分までに出してください。

☎ 役場福祉環境課環境保全係（☎82-1232）

国民年金保険料が電子決済で納付できます

国民年金保険料が現金、口座振替などによる納付に加え、スマートフォンアプリを使用した電子（キャッシュレス）決済での納付ができるようになりました。利用に必要なもの 納付書、スマートフォン、決済アプリ

お知らせ

※詳しくは問い合わせ、またはホームページをご覧ください。
☎ 092—523—1172
☎ 日本赤十字社福岡県支部事業課救護・福祉係



バス協会からのお知らせ

7月は「車内事故防止キャンペーン月間」です。走行中に席を離れると、転倒など思わぬけがをする場合があります。降りる時はバスが停留所に着いて扉が開いてから席を立ってください。また、高速バスや貸し切り

▼対象決済アプリ auPAY、d払い®、Pay、Pay Pay
※バーコードが印字されない納付書（30万円を超える金額の納付書など）は、利用できません。
※各決済アプリの使用方法は、ご利用の決済事業者にお問い合わせください。



故竹田善浩さんが旭日単光章受章



昨年11月に逝去された元町議会議員の竹田善浩さん（峰地北）が旭日単光章を受章されました。竹田さんは平成6年7月から平成22年7月までの16年間、町議会議員として地方自治の進展に貢献した功績が認められての受章となりました。

バスの後部座席では、シートベルトの着用が義務化されています。安全のため、必ずシートベルトの着用をお願いします。
ありがとうございます（敬称略）
○添田町社会福祉協議会へ
▼香典返し ▼秦聡文（野田）
（令和5年6月14日現在）

8月28日☎開業予定のBRTひこぼしラインの運行ダイヤなどがJR九州から発表されました。詳しくは来月号でお知らせします。最新の情報は、JR九州のホームページをご覧ください。
☎ 日本赤十字社福岡県支部事業課講習普及係



Information くらしに役立つ情報満載

●犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ 7月は”社会を明るくする運動”強調月間・再犯防止啓発月間です

社会を明るくする運動～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な明るい地域社

会を築くための全国的な運動です。住民の皆さんが、地域環境の浄化を心がけ、罪を犯した人たちや非行をした少年の立ち直りを温かい目で見守りつつ、援助の手を差し伸べ、明るい社会を作りましょう。



講習

シニアのための就職支援セミナー

- ▼とき 8月8日☎14時30分～16時
- ▼ところ 宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」
- ▼対象者 おおむね60歳以上で就労意欲のある人
- ▼内容 仕事探し・就職活動のポイント、履歴書の作成・面接のポイントなど
- ▼定員 30人／要事前申込
- ▼参加費 無料
- ☎ 福岡県生涯現役チャレンジセンター（☎ 092—432—2512）



認知症サポータースキルアップ研修

- 地域で暮らす認知症の人や、認知症サポーターのスキルアップ研修を開催します。
- ▼とき 10月18日☎10時～16時
- ▼ところ クローバープラザ（春日市）
- ▼対象者 認知症サポーター養成研修の修了者
- ▼定員 50人
- ▼受講料 無料
- ▼申込期限 10月6日☎／定員になり次第締切
- ※申込方法など詳しくは問い合わせください。
- ☎ 福岡県社会福祉協議会福祉・介護研修センター（☎ 092—584—3351）

日本赤十字社救急法講習

- とっさの手当てや日常生活での事故防止など健康安全に関する知識や技術を学ぶ講習会です。
- ▼とき 救急法基礎講習Ⅱ8月17日☎10時～16時、救急法救急員養成講習Ⅱ8月18日☎、19日☎いずれも9時30分～17時
- ▼ところ 八幡東生涯学習センター（北九州市）
- ▼受講資格 満15歳以上
- ※詳しくは問い合わせ、またはホームページをご覧ください。
- ☎ 日本赤十字社福岡県支部事業課講習普及係（☎ 092—523—1172）



日本赤十字社防災教育事業（防災セミナー）

日本赤十字社福岡県支部では、今後発生が予想される大規模災害に備え、地域住民が自ら命を守り、被災に伴う心身の苦痛を軽減することを目的に防災セミナーを実施しています。防災セミナーは、災害が発生した時に予想される被害や救助活動、避難生活などの課題を具体的にイメージしながらいのちを守る方法を地域に密着した形で学ぶことができます。

- ▼対象 町内会・自治会の人、小学校区での範囲の地域住民
- ※個人での申し込みは受け付けていません。
- ▼受講料 無料

心臓の状態をチェック

特定健診で心電図検査を受けましょう

心電図検査は、心臓の筋肉に流れる電流を体表面から記録する検査です。心電図検査を受けることで不整脈があるか、心筋の血液循環が不良（狭心症）になっていないか、心筋が壊死（心筋梗塞）していないかなどがわかります。また、長年の高血圧の影響による心臓の変化がわかることもあります。

【検査方法】

ベッドに仰向けで寝て、胸部と両手首、両足首に電極を付けて、20秒間寝ているだけで終わります。正しく記録するため、検査中は動かないように注意しましょう。電極を付ける際に冷たく感じるがありますが痛みはありません。衣類の着脱時間を考慮しても5～10分で終わります。

【心臓とは】

心臓は握りこぶしくらいの大きさで心筋と呼ばれる特殊な筋肉でできています。重さは個人差がありますが一般的に200～300gです。心臓は心筋に流れる電流によって、全身に血液を送り出すポンプの役割をしています。心拍数は一般的に1分あたり50～100拍が正常と言われており、平均すると約80拍程度です。心臓は毎日10万回も休むことなく拍動しています。年に1回の特定健診で心電図を受け、心臓の状態を確認しましょう。

☎ 健康子育て応援課健康・子ども保健係（☎ 31-5001）



◇発行／添田町 ◇編集／総務課
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 2151 番地
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869
ホームページ <http://www.town.soe-da.fukuoka.jp>

◇印刷／丸五印刷株式会社
※広報そえだは再生紙を使用しています



日田彦山線BRTひこぼしライン開業記念

そえだ花火大会

8月28日の日田彦山線BRTひこぼしライン開業を記念して花火大会を開催します。当日は、ステージイベントや開業記念の特別企画も予定。家族みんなで楽しめるスペシャルなイベントにぜひお越しください。

○とき **8月11日金** ※荒天中止
オープニング…17時
花火大会…20時～

○ところ **そえだサン・スポーツランド**

※当日は交通規制にご協力ください。

交通規制箇所などは「SOEDA-NAVI」を確認してください。



↑SOEDA-NAVIはこちら

☎ 役場商工観光振興課
商工観光振興係 (☎ 82-1236)

広報そえだ 町長室

▼添田町立小中学校
校建設事業について、令和7年4月開校に向け手続き

あつたため失格となり、この時点で落札者がいない不落となった次第です。▼皆様方には、大変ご心配をお掛けすることになりましたが、現在、不落の原因についてのヒアリングを行っています。現在までの原因究明のヒアリングでは、現積算時から現在の価格を比べ、材料費及び人件費の高騰化が進んでおり、特にコンクリート関係・設備機器などに影響している状況で、さらに九州内での大型物件が集中していることで単価を大きく押し上げている状況です。▼

や工事等を進めているところです。▼工事進捗状況としては、令和5年2月から令和5年6月の予定で浄化槽の設置工事、令和5年5月から令和5年8月の予定で体育館・プールの解体工事に着手し、現在支障なく進んでいます。▼今回、校舎建設工事として、令和5年7月から令和7年1月31日の工期予定で、条件付一般競争入札により、5月31日に入札を行うとしていたところですが、5月31日に入札を行いました。落札者がいない状態になり、見直しが必要となりました。令和7年4月開校には支障の無いよう現在対応しているところです。▼新聞等報道がありました。この点について、これまでの経過等含め報告申し上げます。▼入札の状況です。4月3日までに告示し、4月3日から4月13日までの申請期間で、3者が参加申請してきたところ、その内の1者から5月22日、もう1者から5月31日に辞退の申し出がありました。校舎建設工事の予定価格としては、実施設計に基づき直近令和5年3月時点での刊行物単価により積算し、44億1499万1千円(税込み価格48億5649万1百円)と公表しての入札でした。▼結果としては、残る1者での入札となりましたが、予定価格を大きく上回る額での応札で

国の予算配分や民間の事業では、熊本県のTSMCやソニーをはじめ、諫早に京セラ、伊万里のサムコと巨大な半導体関連の特殊工場プロジェクトが連続しており、コンクリート躯体を見ても、これらが実単価を大きく押し上げている要因の一つとなっていることとです。▼今後の対応と致しましては次の事が考えられます。①現状の設計内容で、刊行物単価を最新の単価で積算し、現予算の約49億8千万円の範囲内で再度入札を行う。②設計内容を一部変更(減工)し、現予算の範囲内で再度入札を行う。③現状の設計内容で、実勢価格を考慮した積算、見直し等を行い、現在の予算を超える場合、補正予算をお願いし、その上で再度入札を行う。▼いずれにおきましても、社会状況等をも勘案しながら、早急に判断し対応したいと思っています。住民皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いします。